

ヤングアダルト担当者たちが厳選に
厳選を重ねた4冊をご紹介します。

サリーの帰る家

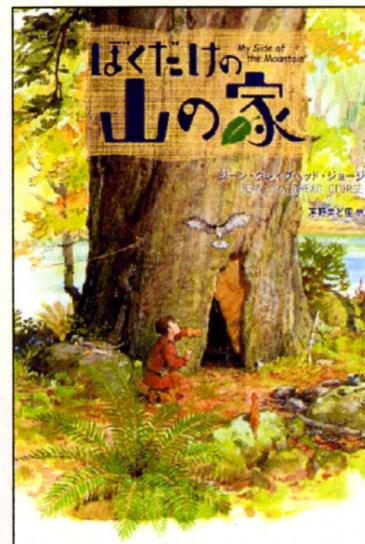
THE HIRING FAIR.

エリザベス・オハラ／作 もりうちすみこ／訳
さ・えら書房(2010年)
本体価格1700円＋税

夢想家のサリーは家では率先して手伝いをする子ではなかった。しかし、父の死で家事手伝いとして遠くの農場に雇われることに…。

雇い主の子ども達を大切に思い、懸命に働くサリーはいつしかこの農場をまるで故郷のように感じはじめる。

※1993-1994年ピスト栄誉賞受賞。



ぼくだけの山の家

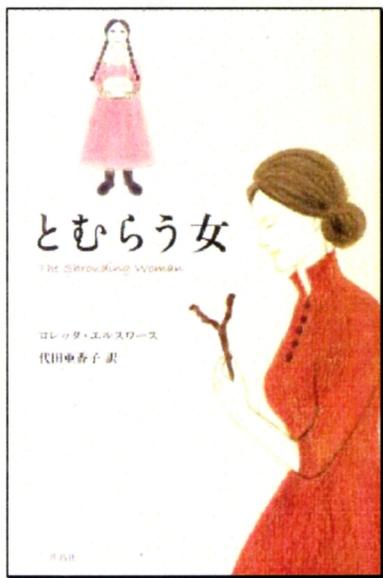
My Side of the Mountain.

ジョン・クレイグヘッド・ジョージ／作
茅野美ど里／訳
偕成社(2009年) 本体価格1600円＋税

ツリーハウスに住んでみたいと一度は夢見た人もいます。しかし、現実はなかなか難しい…と思っているあなたにおすすめしたい。

本の中にとびこんで、深い森の中でハヤブサと過ごすサムと一緒に“森の生活”をしてみませんか。

※1960年ニューベリー賞オナーブック。



とむらう女

The Shrouding Woman.

ロレッタ・エルスワース／著 代田亜香子／訳
金原瑞人／選者 作品社(2009年)
本体価格1600円＋税

母を亡くした姉妹の世話をしにきた、父の姉のフローおばさんは、死んだ人を清め、埋葬の準備をする「おとむらい師」だった。

姉イーヴィはおばさんに反発しながらも次第に死者をおくる仕事の大切な意味を見出していく。少女の気持ちが丁寧に描かれています。

ジーヴズの事件簿

The Casebook of Jeeves.

P・G・ウッドハウス選集 I

P・G・ウッドハウス／著
岩永正勝・小山太一／編訳
文藝春秋(2005年) 本体価格2762円＋税

果たして世の中に完璧な人間などいるのでしょうか？ミスター・ウースターはこう言います。「それがジーヴズだ」と。

従僕でありながら天才的な頭脳と機知を持つ執事ジーヴズが、若主人の巻き込まれる様々な問題を解決するというユーモア小説。

100年近く前に書かれ、未だ人気が高いシリーズの傑作選です。

